

# 5月3日は何の日？

## ～ 憲法と人権 ～

☎教育委員会事務局人権・同和教育係 ☎0943-32-0093

### 5月3日は何の日？

5月はゴールデンウィークがあります。この長い休日期間に挟まれているため、5月3日が何の祝日だったか思い出せない人もいるかもしれません。皆さんは、毎年5月3日は何の日か知っていますか？

5月3日は「憲法記念日」で、日本国憲法が施行された日を記念するものです。それを受け、5月1日から7日は憲法週間となっています。

11月3日は「文化の日」として周知されていますが、何を記念する日なのか、意外と知らない人は多いかもしれません。「文化の日」＝「憲法が公布された日」です。11月3日は、日本の初代天皇と伝わる神武天皇の即位日、明治天皇の誕生日でもあるため、その日に日本国憲法を公布し、記念日に定めるといった動きがあったとされています。

### 憲法記念日制定の背景

戦後、大日本帝国憲法から現行の日本国憲法へと改正され、天皇が国務上の大権を有

する立場から国の象徴的存在となり、それまでの「天皇主権」から今の「国民主権」へと変わりました。国政のあり方は、国民の意思により決定されていくものである、という方針に転換しました。以上の内容を受け、憲法記念日を天皇の誕生日と切り離し、施行日である5月3日に定められたという背景が伝えられています。このように、憲法記念日の制定には、日本の歴史が大きく関係しています。

### 憲法の中の「人権」

日本国憲法の三原則は「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」です。そのため、憲法には人権に関する記述がたくさんあります。

第11条には、「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる」として、人権尊重主義を掲げています。

第13条では、「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対

する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」として、国民の権利を保障しています。

第14条では、「すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」として、他者との関係においても差別されないことを保障し、この憲法の理念の一つである、法の下での平等を掲げています。

### 現実が抱える人権問題

しかし、現実はどうでしょうか。憲法では法の下での平等を掲げながらも、実際は部落差別をはじめ女性・子ども・高齢者・障がい者・外国人に対する差別など、多くの人権問題が存在しており、差別を受けながら生活している人がいるのも事実です。私たちは、憲法記念日に改めて日本国憲法を学ぶことで「基本的人権の尊重」の主旨を再理解し、自分のもとより他者の人権を考える機会にしましょう。

### 今、子どもたちは

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大のため自粛する生活が続く、子どもたちの対人コミュニケーション能力を高める機会が以前より減少しています。人と人との触れ合いの場が減ることで、話し合つて物事を決める場面も少なくなり、このような状況により「自分以外の人も、自分と同じく尊重すべき大切な存在である」ということを実感する機会が失われている、という指摘もあります。人と人が関わる社会の中では、ものごとは話し合いの中で決められていくこと、多数決でも奪つてはならない大切なものがあることを改めて認識する必要があるとします。そのためにも、憲法の意義を考えることが有用です。



# ふるさと 再発見

広川町郷土史研究会

## 南北朝時代の郷土 その5

～ 南北朝時代に開かれた2つの寺院 ～

### 大聖寺（牟礼茶屋区）

「寺社并古城古墳等書付」（寛延2年、1749年）は、藩庁の命によって村々庄屋が書き上げたものです。その中で牟礼村の大聖寺について、（前略）右開元貞和三年、大虚良乗大和尚建立、佛殿五間四面小板葺、客殿五間に七間板葺、鐘樓山門惣門も御座候由、寺内に十二坊（省略）、末寺六箇寺（省略）御座候。

と記されています。開元年号の貞和3年（1347年）は北朝年号で、南朝年号では正平2年にあたります。

建立したという大虚良乗大和尚とは、周防国（現山口県山口市）善正寺の当時の住職に、五哲と称された5人の弟子があつて、その一人に大虚の名が見えます。ちなみに善正寺という寺院は、現在に連綿と存続しています。

加えて大正4年に編まれた「下広川村郷土史」（石橋為次）にも、「当寺（大聖寺）の本寺は、周防国善正寺と申し伝え候」とあることから、大虚大和尚の出自はほぼ確実に窺うことができると考えています。

### 聞信寺（梯区）

「寛文十年・久留米藩寺院開基」（1670年）によると、「当寺開元、大永元年（1521年）、上妻郡甘木村ニ善了と申住持、造立少庵仕候」とあります。実はもう一説あつて、嘉吉3年（1443年）に、野中八郎義晴（剃髪して善了と号した）が草庵を結んだのが始まりとする説です。この説は『郷土研究筑後』（昭和9年3月）に、斎藤重尚が寄稿しています。

南北朝は元中9年（1339年）10月、後龜山天皇が北朝の後小松天皇に神器を返したことで、両朝の合一が成立します。ところが九州では後征西將軍宮良成親王のもと、これをかたくなに拒否して

たことから、南朝勢力残党討伐のため派遣されて来たのが、河内国狭山（現大阪狭山市）城主野中八郎義晴でした。ところが義晴率い

る討伐軍は逆に敗れて、甘木の里（現広川町上広川地域）に遁れ来たと言えられています。

ここで気になるのが、なぜ甘木の里だったかです。伝承によると従臣の1人が「自分の先祖が甘木の里を知っているが、とても温かな人情豊かな村だった」と聞いたことがあると、進言したというのです。この話こそ、多々良浜の戦の後、黒木城まで退いた菊池軍を追撃した尊氏旗下の行動を伝えていると考えていますが、いかがでしょうか。

以上述べてきたように現在の広川町には、南北朝時代に開元されたと伝える寺院が、2つあることをご理解いただけたと思います。



野中八郎義晴塚

広川ダム登り口に祀られている。神として祀った祠もあり、野中八郎大明神とある。（梯区）

### 広川町古墳資料館だより

大分県には、歴史文化総合研究センターとしても有名な「別府大学附属博物館」があります。下村智教授によると、同博物館では遺跡から出土した遺物の3次元計測や、そのデータをもとに3次元プリンターを活用した複製品の作成などを行っているとのこと。

全国の附属博物館でもトップクラスの分析装置がそろっているため、文化財の保存・保護を技術的に援助することができます。広川町には石人山古墳の「直弧文」の3次元データがあるため、別府大学と連携したさらなる文化財保存活動が期待できるかもしれません。



▲青銅器の複製品

# 総合クラブひろかわ

## 満開の桜を眺めながら「春風ウォーキング」

3月27日(日)、参加者21人で八女市中央大茶園方面をウォーキングしました。満開の桜並木の下を歩き、広々と

した茶園の新芽を見つけ、自然の美しさや素晴らしさを堪能。うっそうと覆い茂る竹林の小路では、風の音と鳥の鳴

き声が響き心地よく、桜公園運動広場は抜けるような青空と桜色のコントラストが圧巻の絶景桜スポットでした。

### 参加者の声

- ・天気もよくて春風に吹かれて最高でした。
- ・友人の声かけで思い切って参加してよかったです。天気にもめぐまれて桜の花も満開で感動でした。
- ・歩き慣れていない自分を実感して反省しています。
- ・素晴らしい企画で素晴らしい一日となりました。
- ・スタッフの皆さまありがとうございました。これからも楽しい企画をお願いします。



〒827-0001 大分県八女市中央大茶園方面 総合クラブひろかわ事務局（教育委員会事務局生涯学習係内） ☎0943-32-0093

# 広川文芸

## ひろかわ俳句会



一列に子らは寡黙に雪の朝  
めくるめく風のひかりや万華鏡  
花ミモザ止むる術なき戦禍の炎  
月中ば桜開花を待ちわびる  
お洒落して歴史の町の雛めぐり  
啓蟄や雀は畑にひもすがら  
川舟の稚児雛送る雅楽隊  
歩巾のぶ早春の光を背負ふ朝  
春耕の老とたわむるかちがらす  
春の雲木漏れ日の中椅子ふたつ  
夏衣現代風にリフォームす  
青い空アカシア透かしてまぶしくて  
淋しさも喜びもあり木の芽どき  
陣屋跡雄叫び聴こゆ春風

## 櫻の会

女関の手作り雛に声かくるこの家の景色ゆめゆめ忘るな  
生と死の背中あはせの彼の国よおぞまじきかな権力の公使  
ぼつぼつと開花はじむるさくらんばまもなく逢へるつがひの小鳥  
梟は老ふたりにも幸せを運びてくるる鳥だと思ふ  
吾と共によはひ重ねしひな人形千切れし髪を撫づる夢見ぬ  
もうすぐに娘の待つ日向の家に行く米寿の君は清しきお顔  
うす月と桜の下に佇めばゆるなき涙ふいにこぼるる  
発表会小さき指より溢れ出るポップなりズムのピアノが踊る

細川 徳子  
山崎美代子  
野中 勝美  
中嶋 玉子  
中倉 明美  
一瀬砂智子  
青木佳代子  
濱武美智子

一瀬砂智子  
青木佳代子  
柴田 真理  
酒井 司  
渡辺 弘子  
水本 艶子  
水本 辰次  
美座 時朗  
原口 正信  
原口あつ美  
野中 勝美  
福田美知子  
山崎 陽子  
結束 節子